

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [語り部スキル](#) | [語り部の演出力 \(6\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

### 語り部の演出力 (6)

比喩やたとえ話を使った話は、わかりやすく、身近に感じることができます。しかしその比喩やたとえ話は、話そうとする事柄の本質がわかっていないと、適切なものにならないから、十分吟味して使わねばなりません。

次のように整理しておきましょう。

- ①聞き手にはっきりわからせる  
(137億年の宇宙の歴史を1年にたとえると、宇宙の誕生が1月1日として、地球の誕生が8月31日、人類の誕生が12月31日20時48分)
- ②伝えたいことを強調するため  
相手がすでに知っていることでも、伝えたいことを強く感じてもらいたいときに使う

ここぞという時には「意識した比喩」を使います。

- ①使い古され、手あかがついたものではなく、新鮮な比喩にする
- ②そのために、自分で考えた比喩を使う
- ③相手にわかってもらえ、共感してもらえる比喩とする

たとえ話は、一般的には「たとえば、こうこうこういうことです」「これはどういうことかといえますと～」などのように話します。

難しい事柄であったりするときには効果的です。

たとえ話をつくるときのポイントは次の4つです。

- ①たとえるものと、たとえられるものとの、本質的な共通点を持っていること
- ②たとえるものは、聞き手が知っているものや理解しているものであること
- ③たとえ話の主題(言いたいこと、訴えたいこと)が明確であること
- ④何のために、たとえ話を用いるのかという目的が明確になっていること

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録**

**お申し込みはこちらです。**

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.